

風水害から身を守りましょう

風水害が多く発生

例年夏から秋にかけて台風や集中豪雨といった風水害が多く発生しています。台風や集中豪雨の他にも竜巻であったり、雨による土砂災害など災害の種類は様々です。

風水害の脅威

○ 竜巻による脅威

竜巻とは、発達した積乱雲に伴う強い上昇気流によって発生する激しい渦巻で、短時間で狭い範囲に集中したり、移動スピードが非常に速い場合があります。そのため、建物の倒壊や、車が横転することがあります。



○ 大雨による脅威

次々と発生・発達した積乱雲により、線状の降水帯が数時間にわたってほぼ同じ場所に停滞する線状降水帯は、大雨をもたらします。こうした大雨によって、河川の氾濫、家屋や道路の浸水、土石流や山崩れ、がけ崩れを引き起こす危険性があります。

このような風水害は、日本各地で発生しています。

風水害への備え

□ 竜巻等に対する備え

- ・ 竜巻が発生した時は、絶対に外に出ない！
- ・ 青空が一転して、暗くなったら、建物等に逃げ込む。
- ・ 飛来物には充分注意する。
- ・ ここは竜巻が来たことない等慢心せず、速やかに避難する。

□ 情報の入手

- ・ テレビやラジオ、インターネットを活用し、最新の気象情報を入手しましょう。
- ・ 避難訓練情報にも注意し、早めの避難を心掛けましょう。
- ・ ハザードマップ等により、危険な場所を把握する。

□ 家の外の備え

- ・ 雨戸や網戸を固定する。
- ・ 屋外のを家中にしまう。
- ・ 庭木やテレビアンテナがしっかり固定されているか確認する。
- ・ 側溝や排水溝を掃除する。

□ 家の中の備え

- ・ 窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る。
- ・ 水や非常用品を確保する。
- ・ 携帯電話等をフル充電する。
- ・ 避難する場合は、ガスの元栓を閉める。
- ・ 戸締りをしっかりとする。

災害に備えましょう！

